

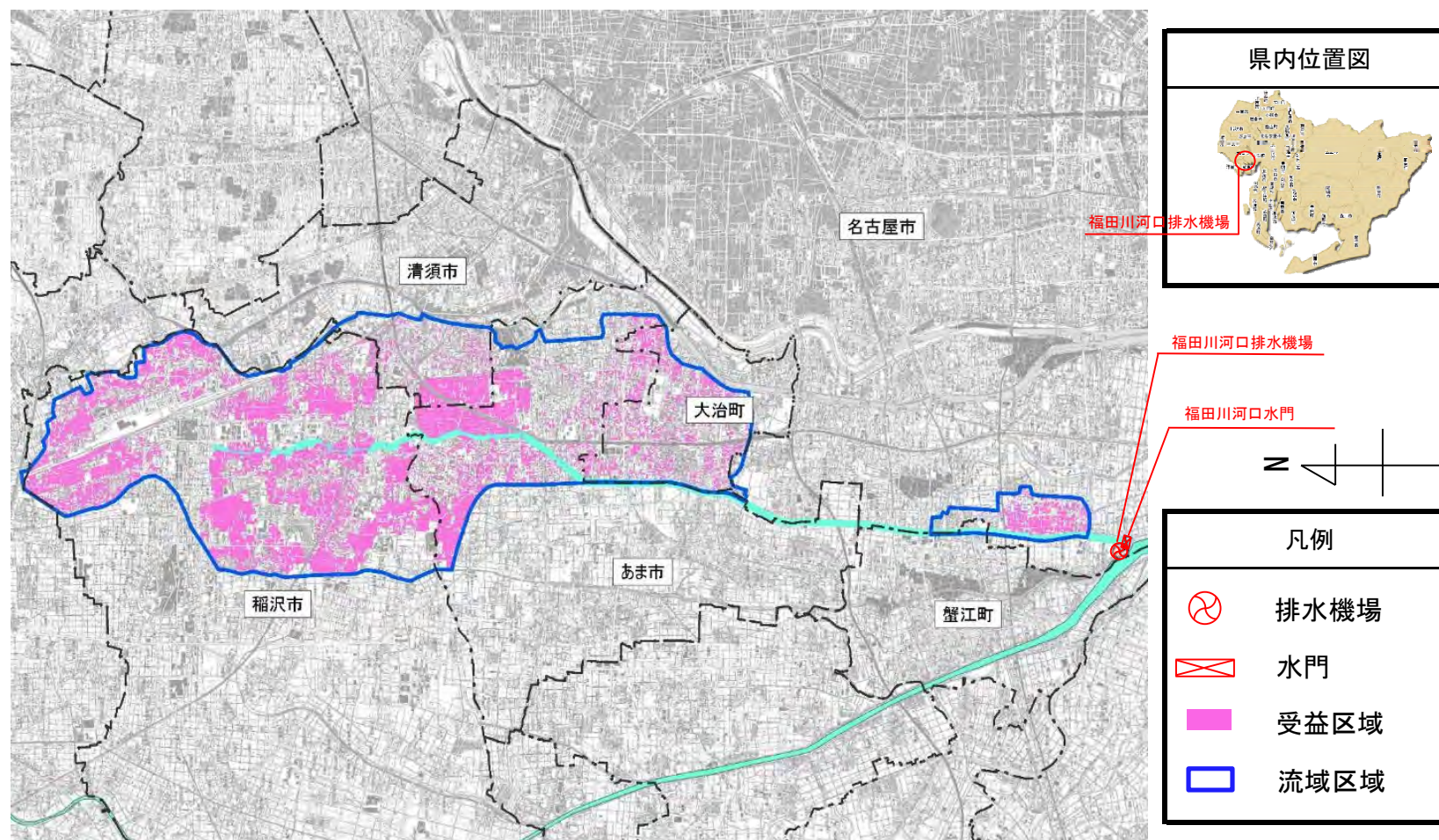
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	福田川河口
関係市町村	愛知県名古屋市、稲沢市、清須市 あま市、海部郡大治町、同郡蟹江町		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県名古屋市南部に位置し、濃尾平野内に広がる農業地帯であり、稲作を中心とした営農が営まれている。 本地区は、平成4年から平成28年にかけて県営地盤沈下対策事業により実施された地区である。 しかし、平成12年から供用開始された福田川河口排水機場については、21年が経過しており、令和2年度に機能診断を実施したところ、ポンプの機能低下がみられるとともに、電気設備は耐用年数を迎えバッテリーの損耗や回路の腐食等が発生していることが確認された。 このため、本排水機場は地域にとって重要な施設であるため、早急に施設の長寿命化計画に基づく機能保全対策による整備を実施し、地区内の湛水被害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るとともに、本地区の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	951ha	6,310戸	2,307百万円	令和4～11年度
	主要工事	排水機場 1箇所 水門 1箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	194,880百万円	25,725百万円	7.57	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：福田川河口地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 福田川河口地区



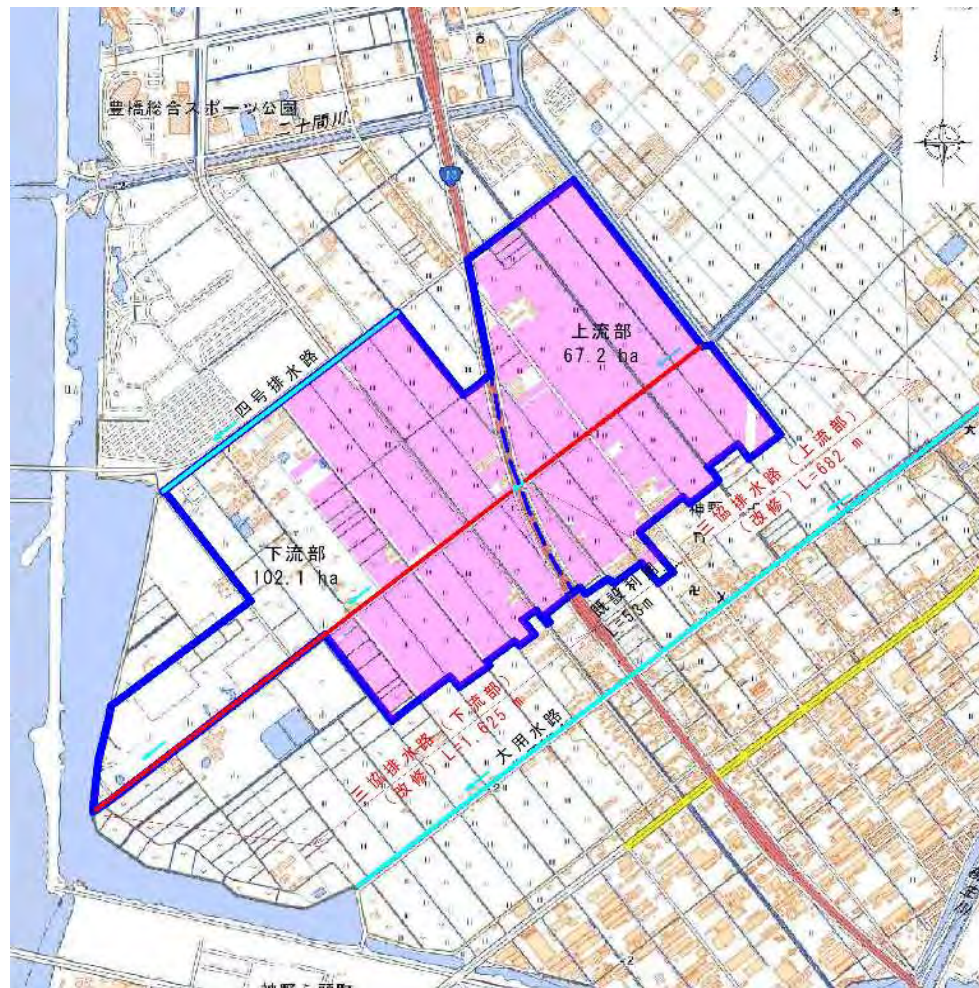
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	三協排水路 さんきょうはいすいろ
関係市町村	愛知県豊橋市 とよはし		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県豊橋市の西部に位置し、梅田川、柳生川、豊川によってできたデルタ地帯を開拓した平坦な水田地帯である。 三協排水路は、かんがい排水事業三郷地区(S55～S59)により農業用排水路として建設された。施設延長は、2,360mの開水路で、コンクリートブロック積水路である。 しかし、三協排水路は近年、脆弱化や都市化の進展による降雨流出量の増大も相まって、排水機能が著しく低下しているため、本地区では排水不良が顕在化し、農地等の溢水被害が頻発している状況である。 このため、本事業により排水路の改修を行い、溢水被害を未然に防止し、農業経営の安定化とともに、本地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	109ha	277戸	1,759百万円	令和4～10年度
	主要工事	排水路 2km		
	関連事業	湛水防除事業 三郷地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,567百万円	2,380百万円	1.07	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：三協排水路地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 三協排水路地区



県内位置図



凡例

	流域
	ブロック界
	受益
	三協排水路 (改修)

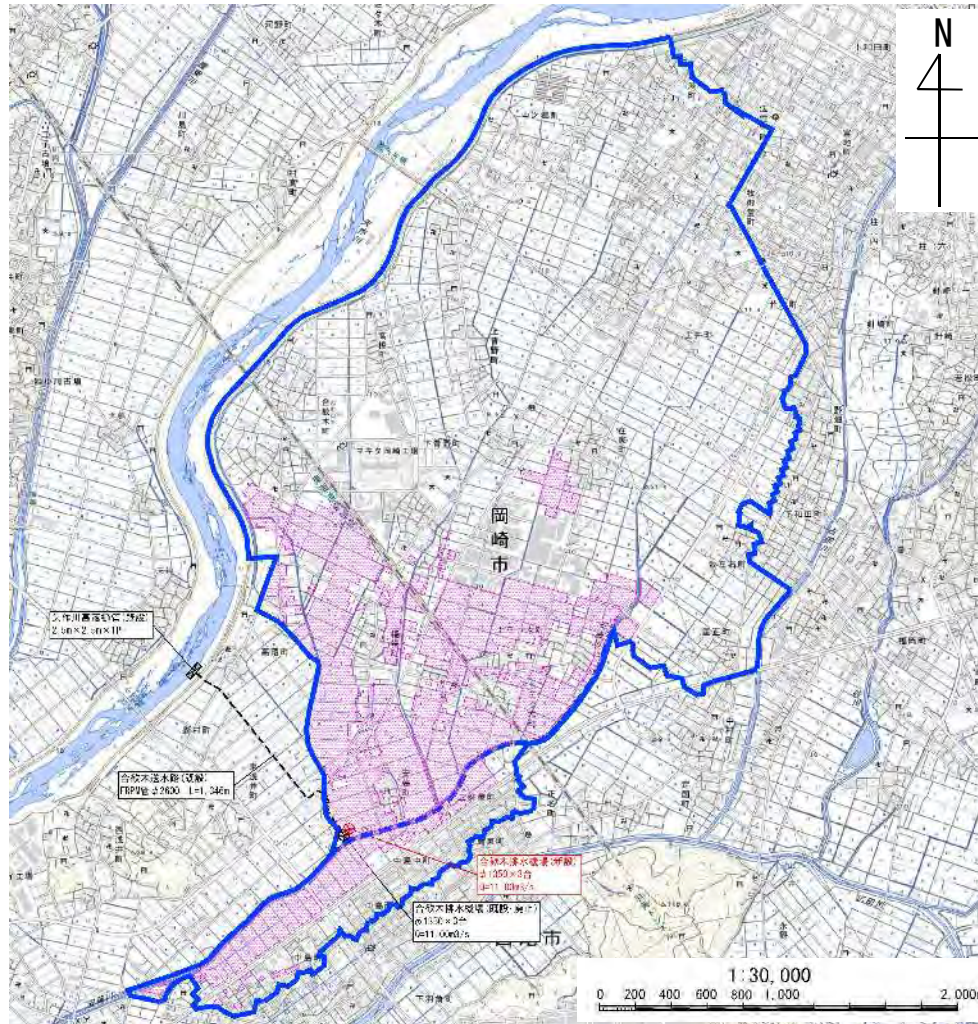
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	ねむのき 合歓木
関係市町村	愛知県 おかざきし 岡崎市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県岡崎市の南東部に位置し、矢作川中流部の左岸沿いに広がる水田地帯であり、水稻を中心にほうれんそう、さといも、なす等を組み合わせた営農が展開されている。 本施設は、昭和 50 年から昭和 61 年にかけて県営湛水防除事業安藤川地区により、合歓木排水機場が設置された。 しかし、施設の経年劣化に起因する排水機場の能力低下、地区内開発による流出量の増加により、既存の排水施設では排水能力に不足が生じており、湛水による農業被害等を低減する必要性が高まっている状況にある このため、本事業により排水機場の改修を行い、湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るとともに、本地区の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	227ha	296 戸	3,921 百万円	令和 4 ～11 年度
	主要工事	排水機場 1 箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	40,124 百万円	4,696 百万円	8.54	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：合歓木地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 合歓木地区



凡 例	
	流域区域
	受益区域
	排水機場(既設)
	排水機場(新設)
	樋門(既設)

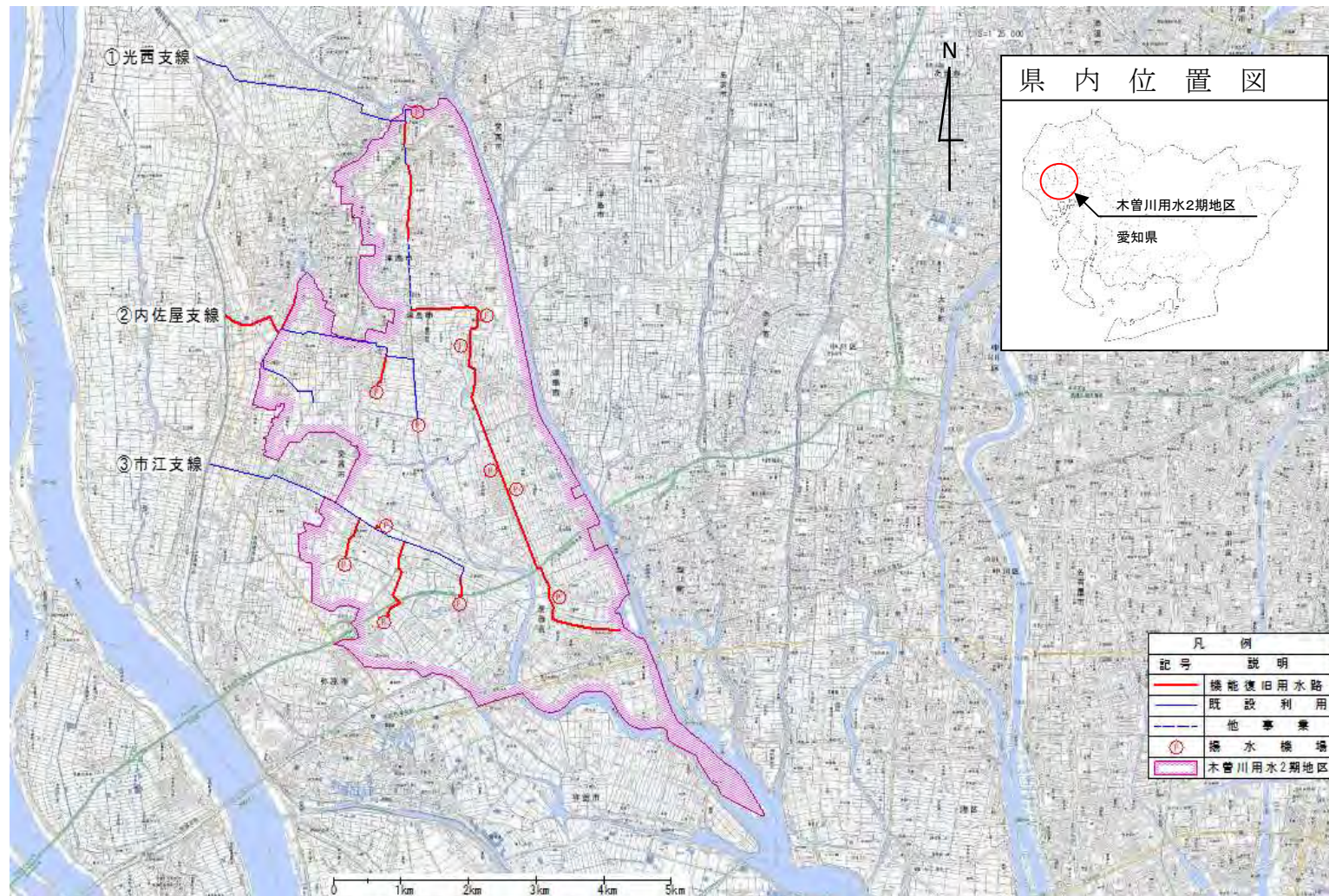
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	木曾川用水 2 期
関係市町村	愛知県津島市、愛西市、弥富市、海部郡蟹江町		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県津島市、愛西市、弥富市及び海部郡蟹江町に位置し、都市近郊の低平地に広がる水田地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。 本地区の施設は、地盤沈下対策を目的の一つとして実施された国営濃尾第二かんがい排水事業を、水資源開発公団（現・独立行政法人水資源機構）が承継し、昭和 44 年度から 57 年度にかけて整備した施設であり、造成後の地盤沈下の影響により開水路の不等沈下による流下能力の低下、揚水機場内の配管の変位や吸水槽側壁の余裕高不足等が生じている。 このため、本事業は地盤沈下対策として、施設の更新・補修を行い、農業用水の安定供給及び農業生産の維持、農業経営の安定を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	1,097ha	634 戸	17,778 百万円	令和 4 ～18 年度
	主要工事	用水路 13km 揚水機場 12 箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	27,729 百万円	26,307 百万円	1.05	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：木曾川用水 2 期地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 木曽川用水2期地区



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	井ヶ谷 ^{いがや}
関係市町村	愛知県刈谷市 ^{かりやし}		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県刈谷市北部の境川左岸沿いに広がる水田地帯であり、水稻を中心にすいか、だいこん、はくさい、さといも、ばれいしょ等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区は、昭和 56 年から昭和 60 年にかけて県営湛水防除事業井ヶ谷地区により、井ヶ谷排水機場が設置された。 しかし、施設の経年劣化に起因する排水機的能力低下、地区内開発による流出量の増加から、既存の排水施設では排水能力に不足が生じており、排水状況を改善することで、湛水による農業被害等を低減する必要性が高まっている状況にある。 このため、本事業により排水機場の改修を行い、湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るとともに、本地区の防災能力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	32ha	215 戸	1,973 百万円	令和 4 ～11 年度
	主要工事	排水機場 1 箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	11,800 百万円	3,341 百万円	3.53	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：井ヶ谷地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 井ヶ谷地区

